

各 位

2026年5月29日

株式会社ヤマタネ

株式会社エアロネクストへの追加出資に関するお知らせ ～農業分野でのドローン活用推進に向けて～

株式会社ヤマタネ（東京都江東区、代表取締役社長：河原田 岩夫）は、この度、株式会社エアロネクスト（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 グループ CEO：田路 圭輔、以下「エアロネクスト」）に、2024年4月に続く追加出資をいたしました。両社のさらなる関係強化により、農業分野でのドローン技術の活用を通じた持続可能な営農の実現に取り組んでまいります。

「続く」を支える。

ヤマタネ



【追加出資の背景と今後の展開】

当社は2024年4月に、主に物流領域でのソリューション展開を見据え、エアロネクストへの出資をいたしました。その後、同社の技術とドローンの活用領域の拡大に向け、両社で協議・検討を重ね、エアロネクストの技術・事業への理解を深めてまいりました。

この度、エアロネクストが物流サービスにおいて積み上げてきたドローン運航ノウハウおよび同時複数機運航を中心としたビジネスソリューションについて、農薬散布や圃場管理をはじめとする農業現場への展開が期待できると判断し、さらなる連携強化を図るべく、追加出資を決定いたしました。

農業における労働力不足が深刻化するなか、当社はエアロネクストの持つドローン技術の活用を持続可能な営農の実現に向けた有効なアプローチの一つと考えています。当社が米穀卸として産地との連携を通じて培ってきた調達・流通のネットワークや農業分野において連携する各社との関係も活かしながら、エアロネクストと共に持続可能な農業モデルの確立に向けて取り組んでまいります。

【当社について】

ヤマタネグループ（以下、「ヤマタネ」）は、1924（大正13）年の創業以来「安全」「安心」「良食味」のお米を提供するため、全国の産地と連携し、強固な関係を構築してまいりました。コーポレートメッセージとして“「続く」を支える。”を掲げており、パートナー企業として信頼の絆を深め、お客様と社会と共にまっすぐ歩み続け、全てのステークホルダーの「続く」を支えていくことをサステナビリティ方針として定めています。

その実現に向け、「地域コミュニティ及び生産地と農業の発展」を取り組みの重点テーマとし、「産地の『続く』を支える」を合言葉に持続可能な農業の実現に寄与するための事業を推進しています。また、中期経営計画「ヤマタネ 2028 プラン」では、食品カンパニーにおける事業戦略としてバリューチェーンの拡大を目指しており、川上（生産）への進出や川下戦略としての新規顧客の開拓に取り組んでいます。

【エアロネクストについて】

エアロネクストは、「人生 100 年時代の新しい社会インフラで、豊かさが隅々まで行き渡る世界へ。」をミッションに掲げ、低空域を活用した今までにない新たな価値創造を推進しています。重力、空力特性を最適化することで、産業用ドローンの基本性能や物流専用ドローンの運搬性能を向上させる独自の機体構造設計技術 4D GRAVITY®を提供する技術ライセンス事業、ドローン関連技術の共同開発事業を展開しています。また、戦略子会社である株式会社 NEXT DELIVERY を通じて、地域の物流を集約化・効率化する新スマート物流 SkyHub®事業、日本有数のノウハウと実績を持つチームが最先端の技術とスキルで推進するドローン運航事業を展開しています。SkyHub®事業は、すでに国内の複数地域で社会実装され、多くの課題を抱える地域物流の課題解決の貢献を推進しています。

【出資先企業概要】

会社名	株式会社エアロネクスト
所在地	東京都渋谷区恵比寿西 2-3-5 石井ビル 6F
代表者	代表取締役社長 グループ CEO 田路 圭輔
URL	https://aeronext.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ヤマタネ 経営企画部 広報担当
TEL：03-3820-1116 [お問い合わせフォーム](#)